

科目名	MF C スタッフ実習 1							年度	2024
英語科目名	MFC Staff Training 1							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 1 年次	必／選	選※	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	南	教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動実践指導者		
【科目の目的】									
フィットネスクラブの運営・管理方法を学び、実践を通じてパーソナルトレーニングの指導方法、スタジオプログラムの指導方法、マネジメントに関して学ぶ事を目的とします。									
【科目の概要】									
MFC(メディカルフィットネスセンター)スタッフとしてトレーニング指導、スポーツクラブ運営などの実務経験を積んでいきます。									
【到達目標】									
各種フィットネスクラブ（商業スポーツ施設）で即戦力として活躍できる能力を備えることを目標とします。そして、実際のフィットネスクラブの運営・指導と同等の体験を学内施設（メディカルフィットネスセンター）で体験します。産学連携をしているテクノジムジャパン株式会社のノウハウをベースに、最新のトレーニング機器・ICT機器（ウェアラブルデバイスなど）を活用します。									
【授業の注意点】									
授業態度が著しく思わしくないものは、その活動時間を認めない場合があります。活動指定ウェア・インシューズ・スマホ持参してください。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標A	民間フィットネス企業を意識して、積極的に実習参加		民間フィットネス企業を意識して、実習参加		仲間と協力して実習参加				
到達目標B	資格取得レベルの知識・指導技術、サービスを意識して接客できる		授業の理解として知識・指導技術を発揮し、サービスを意識して接客できる		授業の理解として知識・指導技術を発揮し実習に参加				
到達目標C	集客増・安全管理・利用者満足度を考え、円滑な運営のために事務作業を遂行できる		円滑な運営のために事務作業を遂行できる		仲間と協力して事務作業を遂行できる				
到達目標E									
【教科書】									
必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		MFC スタッフ実習 1				年度	2024			
英語表記		MFC Staff Training 1				学期	通年			
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価			
1	オリエンテーション	授業概要	1	実習方法	実習方法の理解	3				
			2	業界について	フィットネス業界の理解					
					フィットネス業界の理解					
2	実習	実践型業界理解	1	フロント業務	受付業務	2				
3						2				
4						2				
5						2				
6						2				
7			2	ジム業務	案内・指導	2				
8						2				
9						2				
10						3	事務業務	運営サポート	2	
11									1	
12			1							
13			3							
14			3							
15			3							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等